



発行者 楽しい株式会社

住所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

ハチドリ通心(信)

2009年11月号 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

平成21年度経済産業省環境配慮活動活性化ビジネス促進事業

熊本県球磨郡多良木町のハチドリ 生ごみの再生利用で町を元気に！！



8月号でご紹介しました多良木町(熊本県球磨郡)の取り組みは約3カ月が経過しました。

各「減CO₂(げんこつ)ステーション」に管理人(多良木人材センターに委託)を配置して、持ち込まれた生ごみの管理にあたっています。

10月22日現在、住民モニターは200世帯の登録があり、生ごみを持ち込まれた世帯も延べ4,047世帯になりました。持ち込まれた生ゴミ量は10,527kg、従来の収集焼却と比べて削減されたCO₂量は338kg(LCA評価)になります。1世帯あたりの1回の平均持ち込み量は2.6kgになります。1回の持ち込み量は想定していた量より多い状況ですが、これは夏場でスイカなどの果物の皮やキュウリ等の調理クズが多かった事などが推測されます。ポイントカードも10月5日に第1号の住民の方が商品券と交換されました。今後多くの方が50ポイントまで到達され、500円の商品券と交換されます。この商品券が町内で野菜等の購入や、飲食店、温泉センターで使用されます。これにより商店街の活性化にささやかながら貢献できると期待されます。

減CO₂(げんこつ)ステーションのフロー

武道館駐車場に設置されている1号機(1日300kg処理)のある減CO₂ステーション。

ここは月・水・金の週3回
午前7:30~10:30の3時間
午後3:30~7:30の4時間
1日7時間、管理人が滞在し、生ごみ持ち込みが可能です。



町民の方が生ごみを持参します。ふた付きで、水切り可能な二重底バケツを配布しており、基本的にはこの専用バケツを持参します。



生ごみを計量します。余りにも水分が多い場合には水を捨て計量します。



生ごみの重量を記録します。(風袋含む)さらに、減CO₂ポイントカードに押印します。現在は重量によらず、1回持ち込みにつき1個の押印をしています。



分別の確認後、生ごみを処理機へ投入します。入れてはいけないもの、入れていいか判りづらいものは分別表を使って、指導を行っています。

1日で平均40世帯程度(多い時で50世帯)の方が生ごみをこちらの減CO₂ステーションに持込んでいます。

1日の終わりに集計を行い、翌日、減CO₂ボードに、本日の生ごみ量、昨日までの生ごみ量累計、本日の減CO₂量、昨日までの減CO₂量累計を書き換え、生ごみ量と減CO₂量の見える化を行います。(減CO₂量は北九州市立大学の松本教授によるLCA評価手法に基づいた値になっています。)

生ごみ処理機に投入された生ごみは、そのほとんどが微生物の働きにより水と二酸化炭素に分解されます。残った一次発酵物は1ヶ月に1度取り出され、堆肥原料として多良木堆肥化センターに運ばれ畜糞と混ぜられ堆肥となります。

本日の生ゴミ量 107 kg	本日の減CO ₂ 量 3 kg
昨日までの累計 10527 kg	昨日までの累計 338 kg

減CO₂ボード

減CO₂(げんこつ)ポイントカードについて

生ごみ、廃食用油1回持ち込みにつき1ポイント(10円相当)を付与し、50ポイントで500円分の地域商品券と交換できる仕組みとしています。



お箸のお話

食べ物を口に運ぶのが箸、箸を使うのは人間だけです。食べなければ生きていけません。つまりお箸で命を繋いでいただいているとも言えます。

橋はこっちの岸と向こうの岸を繋いでいます。人が行き来をします。人が行き来をすれば縁ができます。岸は縁(淵)とも言い、縁と縁とを繋ぎ、人の縁ができます。

箸と橋は元々同じ意味を持ち、縁を繋ぐものだそうです。

楽しい株式会社の箸のリサイクルは、自然の竹を伐採し、薬剤を使わず安全な箸を作って、お客様がお使いいただいた箸を、飲食店の皆様が分別し、福祉施設に運ばれて、施設の皆様が炭焼きをし、その竹炭に微生物が棲みついて、生ゴミ処理機で使われ堆肥となって、農家さんに渡って、農地に戻っていきます。実に多くの人の縁を次々と繋いでいって、地球から地球に戻っているのです。

縁を繋ぐと言えば出雲大社様です。10月は神無月、ただし出雲だけは神在月で、縁結びのご相談のため、大国主神様始め全国の神様方大集合です。

人の縁と、お金の円と、延々続く大繁盛の延は同じ神様のお働きだそうです。

お箸のリサイクルに参加して頂いている皆様方が、人の縁がどんどんできて、お金の円もどんどん繋がり、延々と大繁盛しますように、神在月の大社様で、神様方の会議の議題にあげて頂きますよう陳情に参り、よくよくお願いをして参りました。

皆様方の大繁盛を心からお祈りし、合わせてお箸のリサイクルでいただきましたご縁に感謝を申し上げます。

竹炭焼き体験者募集

日時 平成21年11月17日(火)10時~16時
場所 熊本市明德町707-1 チャレンジめいとくの里
内容 使用済竹割り箸の炭焼き(窯出し・窯詰め・火入)
参加費 2,000円(食事代・竹炭のお土産・保険料含む)
参加希望の方はお問い合わせください。

ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。URL: www.fun-c.jp/ をご覧ください。(川部が担当しました。)